

このたびは、バンラックケースをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、そのまま書庫として、オプションの棚板・引出しを追加して部品収納ケースとしてお使いいただけます。また、本体の主要部分は、ネジレや横ブレ等が少ない溶接構造で高精度を実現しています。塗装は焼付塗装でサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。オフィス・工場倉庫・店舗で、末長くご使用いただけます。

引出し1コ当りの耐荷重は**3.0kg**、棚板一枚当りの耐荷重は、均等で**70kg**です。

※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- **耐荷重以上の荷物を収納しない**
製品本体の転倒、引出しの落下、棚板の変形などにより、けがをすることがあります。本体貼付の「警告表示シール」の表示に従ってください。
- **バンラックケースどうし、または他の棚などの積み重ね使用時は用施工。**
施工作業は販売店又は営業マンへお問い合わせ下さい。
- **足をかけたり、よじのぼったりしない**
転倒したり、足を滑らせて、けがをすることがあります。
- **不安定な場所や傾斜地に設置しない**
ケース本体が倒れたり、引出しが落下して、けがをすることがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- **扉の開閉、引出しの出し入れは、ゆっくり静かに行う**
指などをはさんだり、引出しが破損して、けがをすることがあります。(扉・引出し付き型)
- **2コ以上の引出しを同時に引き出さない**
バランスを失って、ケースが転倒するおそれがあります。(引出し付き型)
- **手前側にかたよった収納はしない**
バランスを失って、ケースが転倒するおそれがあります。
- **棚および引出し最上段から収納しない**
バランスを失ってケースが転倒するおそれがあります。
- **移動するときは引出しに手をかけて持ち上げない**
引出しが抜けて、ケースが落下し、けがをすることがあります。(引出し付き型)
- **火気の近くに置かない**
やけど、火災の原因になります。
- **手前側にかたよった収納はしない**
バランスを失って、ケースが転倒するおそれがあります。
- **移動時は、ケースが傾かないよう、ゆっくり運ぶ。またケース内に物を入れたまま移動しない**
引出しが飛び出したり、収納物が落ちたりして、けがをすることがあります。
- **子供の手の触れる場所に設置しない。また、子供を近づけない**
ケースに触れて倒れたりして、けがをすることがあります。また、連結部・内部の切断面および収納物によって指をけがするおそれもあります。(扉付き型のみ)扉の中に閉じ込められるおそれがあります。
- **改造や無理な修理、分解はしない**
取付けミスなどにより、ケースが不安定になり危険です。
- **壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない**
破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。
- **棚が変形・破損したまま使用しない**
転倒・落下により、けがをすることがあります。
- **屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを収納しない**
ケースが腐食し、転倒するおそれがあります。
- **ケース内に貴重品などを収納しない**
こじあけなどにより、盗難にあうおそれがあります。(扉付き型)
- **最上段の引出しは手前を上を持ち上げながら引き出さない**
引出しの手前を持ち上げて引き出した時にストッパーが掛からなくなり、落下により、けがをすることがあります。

- 転倒防止装置をご用意しています。担当営業マンにお問い合わせください。
 - 本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しく下さい。
- ※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

仕様

品番	オープン	604-M	302-M	604-L	302-L
	扉付き	T-604M	T302-M	T-604L	T302-L
均等荷重	70kg				
有効内寸(棚板除く)mm	790×286×1620	790×286×800	790×437×1620	790×437×800	
棚板取付けピッチ	35mm				
付属品	棚板4枚、棚受金具16個、引出しガイド8本	棚板2枚、棚受金具8個、引出しガイド4本	棚板4枚、棚受金具16個、引出しガイド8本	棚板2枚、棚受金具8個、引出しガイド4本	
	スペアキー2個(扉付き) 右扉取っ手部に封入				
オプション	コンビラックケース	WUN-26		—	
	引出し	MM-1(小)、MM-2(大) (透明AS樹脂/グリーンABS樹脂)		ML-1(小)、ML-2(大) (透明AS樹脂/グリーンABS樹脂)	
追加棚板	MM-10		ML-10		

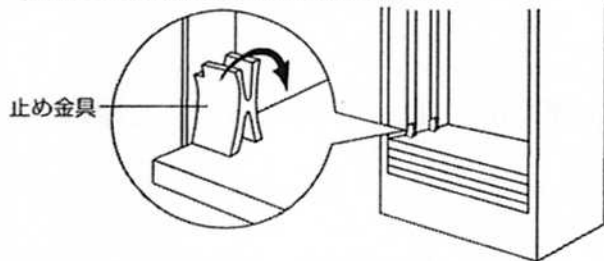


- 設置時は、必ず水平な安定した場所を選び、設置後もケースが傾いていないかを必ず確認してください。設置面に凹凸があると、扉がしまりにくくなることがあります。

棚板の取り付けかた

- 604型本体には、あらかじめ4枚の棚板が下図の様に底に重ねた状態で梱包されています。

- ① 止め金具を右に回して外します。
(外した止め金具は⑦で使用します)

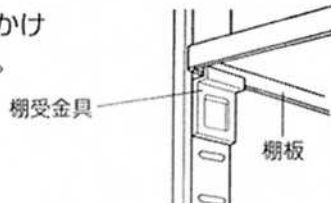


- ② 棚受金具、ガイドレールを取り出します。
・棚板の各合わせ目に爪8コ、ガイドレール4本がナイロン袋入りで入っています。

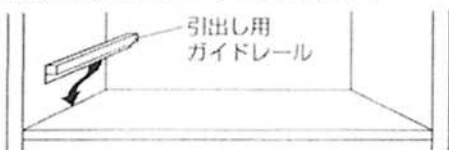
- ③ 下の棚から棚受金具を1段につき、4個同じ高さに取り付けます。
・取り付け位置は34mm間隔で調整できます。



- ④ 棚板を、爪にひっかけるように置きます。

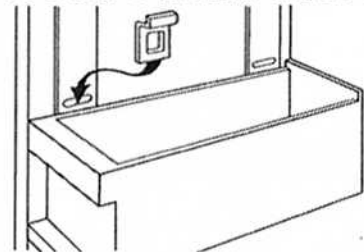


- ⑤ 引出し用ガイドレールを差し込みます。
・棚板の両端に1本ずつ入れます。



- ⑥ (引出し付きで取り付けの場合)
棚受金具のセットの位置決めに容易にするために、棚板に引出しをのせて、上にのせる棚板が引出しに直接当たらない位置に棚受金具を4ヶ所セットし、④の手順で棚板を置きます。

(棚板と引出し上面とのすき間は6mm位です。すき間をあけすぎると、引出しを引き出した時にストッパーがかからなくなりますのでご注意ください。)



- ⑦ (引出し付きで取り付けの場合)

⑤～⑥の順に従い棚板と引出しをセット後、最上段の棚板を引出しなしのオープンで使用する場合、①で取り外した止め金具を図のように4ヶ所はめこみ引出しを引き出したとき、棚板が浮き上がらないように固定します。

